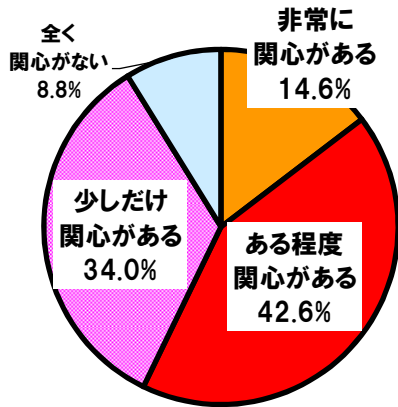
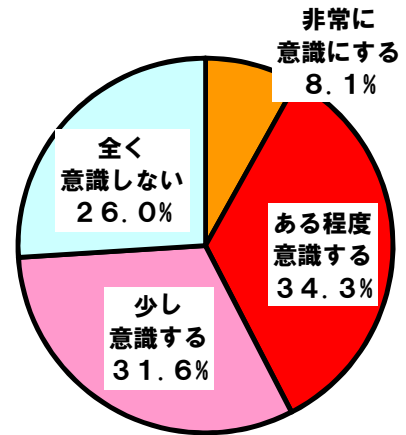


調査結果詳細

Q1. あなたは、恵まれない国への学校建設費用の寄付やワクチンの寄付などの『社会貢献』活動に関心がありますか？ (n=1000)



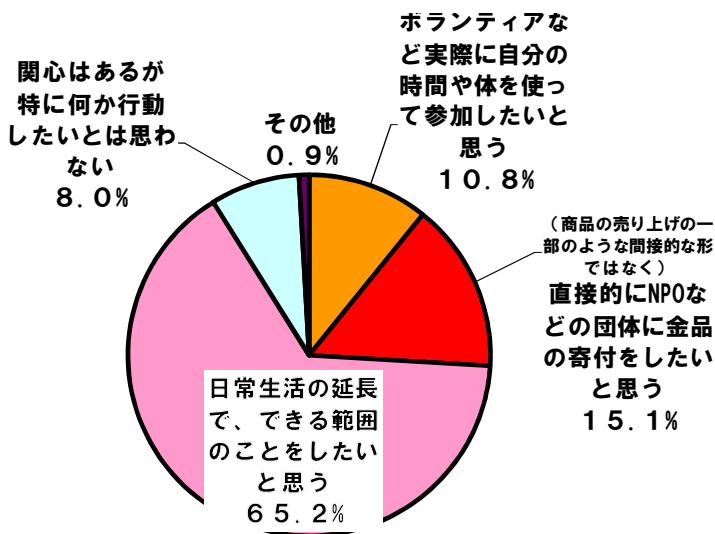
Q2. あなたは、商品(製品・サービス)を購入する際、その商品や提供する企業が『社会貢献』活動をしているかを意識されますか。 (n=1000)



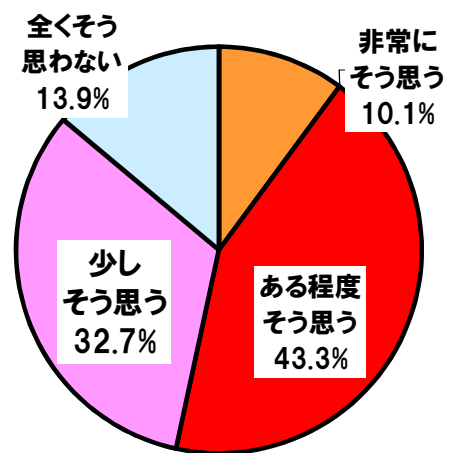
「非常に」「ある程度」「少しだけ」をあわせると91.2%が『社会貢献』に関心を持っています。

74.0%が商品・サービス購入時に少なからず企業等の『社会貢献の取り組み』を意識しています。

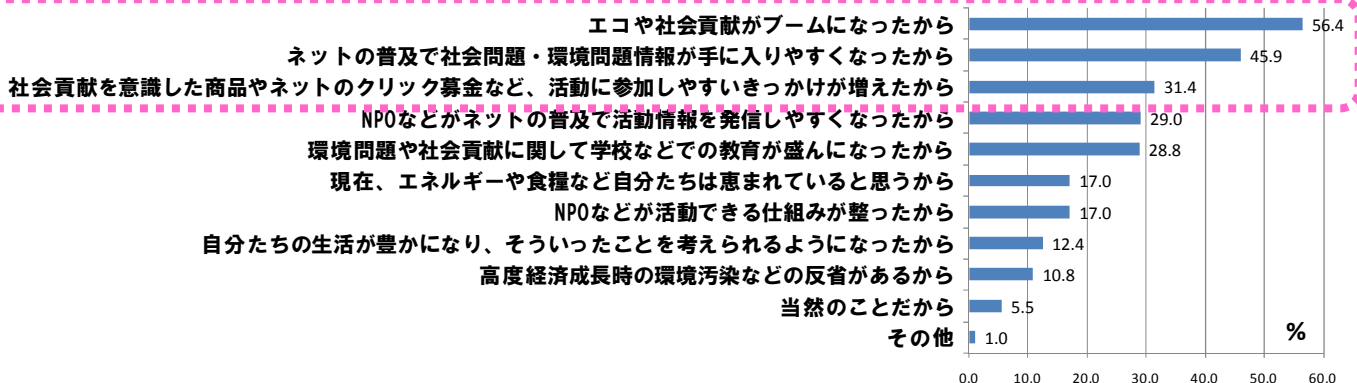
Q3. (全く興味がないとお答えの方以外) 『社会貢献』活動について、あなたはどのように関わっていきたいと思いますか。あなたのお考えに最も近いものをお選びください。 (n=740)



Q4. 皆さんに伺います『社会貢献』活動は、以前より「身近になった」と思いますか。 (n=1000)

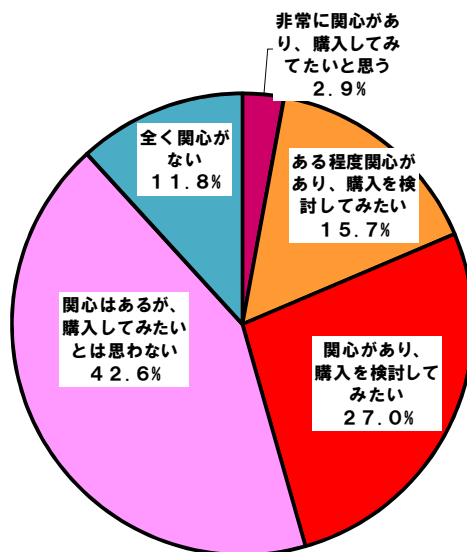


Q.5 (全くそう思わないとお答えの方以外) 身近になったと感じる理由として、あなたのお考えに近いものをお選びください。 (n=861)



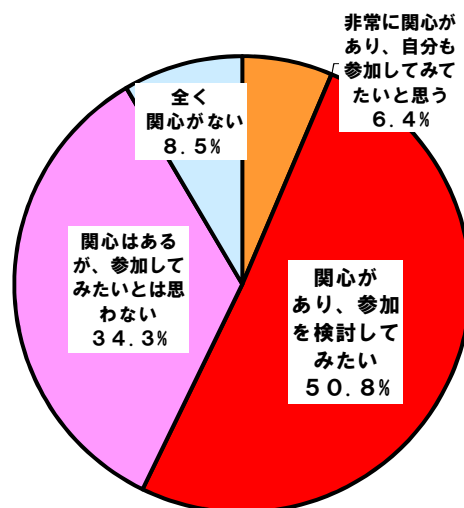
Q.6 2006年にノーベル平和賞を受賞したバングラデシュの経済学者ムハマド・ユヌス氏が考案したことで注目を集めた投資商品で、貧困地域の貧困緩和を目指した『マイクロファイナンス』商品の取り扱いが今月から、日本でも初の試みとして販売が始まりました。あなたはこのような、貧困緩和のための『マイクロファイナンス』という仕組みに関心はありますか。(n=1000)

88.2%が「マイクロファイナンス」に関心があり、そのうち51.7%が「購入してみたい・購入を検討してみたい」と考えています。

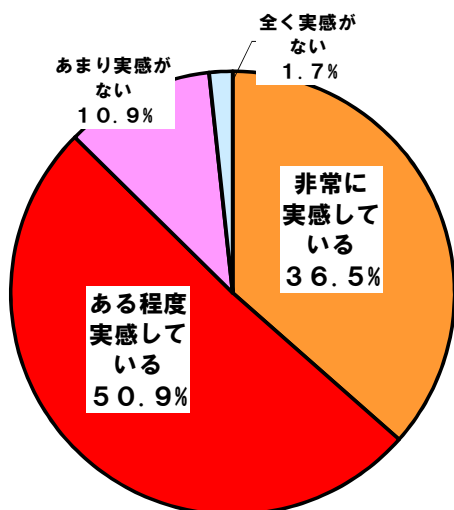


Q.7最近インターネット上では、物品の購入をしなくても、ブログパーツやサイト内での活動を通じて気軽に社会貢献活動に参加できる取組みが幾つかあります。このようなネット上の『社会貢献』活動に関心はありますか。(n=1000)

91.5%が「ネット上の社会貢献活動」に関心があり、そのうち62.5%が「参加してみたい・参加を検討してみたい」と考えています。

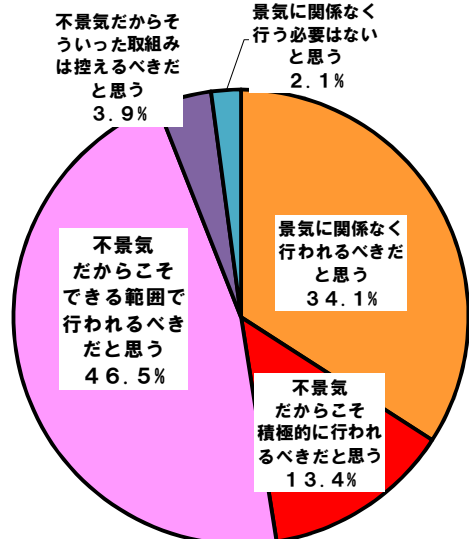


Q.8世界的な不景気とされていますが、あなたは昨今、不景気を実感していますか。(n=1000)

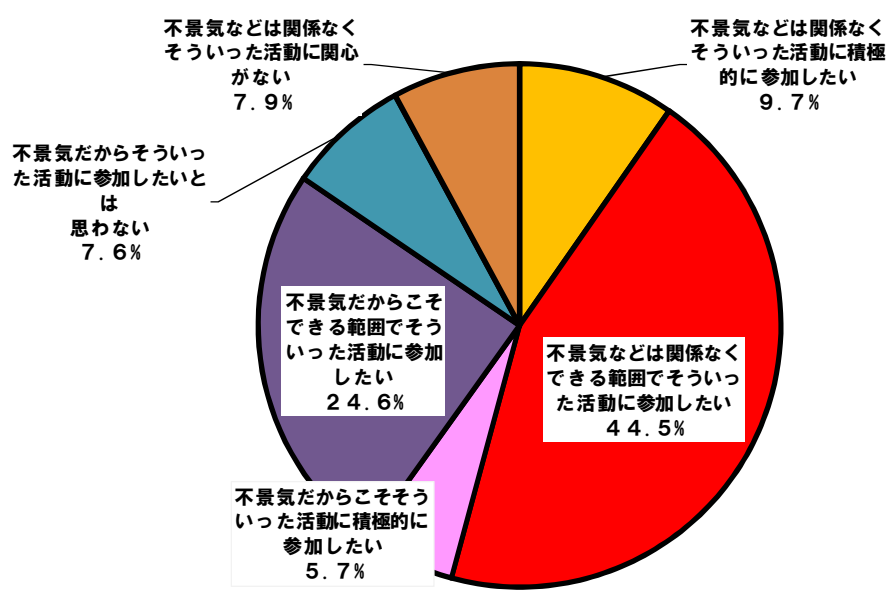


Q.9世界的な不景気と言われていますが、こういった状況で『社会貢献』活動はどうあるべきだと思いますか。(n=1000)

59.9%の人が「不景気だからこそ」社会貢献活動は行われるべきだと考えており、34.1%が「景気に関係なく」社会貢献活動は行われるべきだと考えています。



Q.10あなたご自身は「社会貢献」活動にどのように関わっていきたいと思いますか。



<参考>あなたは1日の活動の中で、PCや携帯電話でインターネットを利用されている時間は何時間程度だと思われますか。あなたの感覚に近いものをお選びください。(n=1000)

あなたは1日の活動の中で、PCや携帯電話でインターネットを利用されている時間は何時間程度だと思われますか。あなたの感覚に近いものをお選びください。	全体	
	N	%
シングル		
0分	4	0.4
30分未満	25	2.5
30分以上1時間未満	92	9.2
1時間以上3時間未満	336	33.6
3時間以上5時間未満	258	25.8
5時間以上10時間未満	169	16.9
10時間以上	116	11.6